

美しい地域づくりを目指して

～第3回 西根町田頭地区～

盛岡地方振興局土木部

私達は共に行動し支援します。

私達は岩手山麓・八幡平周辺重点地域周辺の美しい地域づくりに住民の方々と共に行動し支援しています。

今回は西根町田頭地区の「らしさ」探しと活動状況について紹介します。



神社と狐と地藏さん 地域住民の心のよりどころ



町組から望む岩手山
勇壮な姿が心を洗う

周辺景観と溶け込んだ
昔ながらの道具屋



田頭城址、館山公園老木と岩公園から見る街並



映画「草を刈る娘」昭和28年のロケ地の面影が残る街並



街の中にある弥陀堂親鸞像が見守る



洋風の落ち着きのある蔵



交差点から見える貴重な岩手山



蔵を生かした酒屋と銀行、隣の近代建築、阿弥陀堂群との対比が独特の街並を形成している



赤いトタン屋根のふとん屋さん

大木のある沿道筋



垣根の緑が美しい町裏の小路心の安らぎを与える

● 田頭町組地区の歴史

西根町田頭地区の中心に町組があります。

町組の西側に館山と呼ばれる丘陵があり、その頂上にはかつてこの土地を治めていた田頭氏の居城跡があります。東、西、南は急斜面で険しく北は掘割で空堀をめぐらした防御性の高い城で、鹿角街道の要衝であったと伝えられています。

この城址から見る岩手山の雄大な眺め、そしてその裾野に広がる田野を望む光景は絶景であり、昔の城主の気分を少し味わうことができます。現在は公園となっており、四季を通じて町民に親しまれています。

また、この地は古代から明治の初期まで盛岡を発し、田頭、寺田、七時雨、荒屋、田山、鹿角を順路とする鹿角街道の要所として栄えてきた歴史があり、明治初期まで田頭にも駄家が置かれ飛脚や伝馬が配置され、城下盛岡あるいは鹿角地方を往来したとのこと。

昭和28年には、新東宝映画の「草を刈る娘」の映画ロケが行われました。かや葺の屋根を連ねて今なお昔の面影をとどめている田頭（町組）の商店街と岩手山麓に広がる草原地帯がすっかり気に入り即座にロケの適地として内定したそうです。俳優は主役に左幸子、相手役に宇津井健が抜擢され、他に東野英治郎、小沢栄太郎等有名俳優が勢ぞろいし、当時の舞台となった三田村旅館のロケでは、村の助役、中学校長をはじめ約300人の村民が出演し、大変な賑わいだったそうです。



● 田頭“町組”地区の景観づくりの視点

田頭地区には豊かな田園風景や田頭城址としての館山公園、また、田頭竹の子舞や平笠裸参りなどの民族景観も生活に溶け込んだ形で受け継がれています。

恵まれた自然や田園、町並み、集落との調和を図りながら人々の暮らしの息づかいが感じられるようなきめ細かな景観づくりを目指して建築士会西根分会の皆さんが活動しています。

● 建築士会西根分会でまとめた西根町田頭地区の景観形成イメージ（平成13年度）

- (1) 自然・名勝・風物などの保全
河川や農業用水路などの汚染防止
樹木の保存（屋敷林などの景観木）
看板、広告物などの制限

- (2) 植栽や遺跡の復元、町並みの整備などの創造
屋根や壁の色の周囲との調和
屋根形態の周囲との調和
歴史性を感じさせる物の町中への配置
建物周囲の緑化
- (3) 伝えよう伝統文化
田頭城址についての歴史の伝承や館山公園の景観の維持
田頭竹の子舞や平笠裸参りなどの民族景観の伝承

● 景観づくりへの取組み

建築士会西根分会では平成13年度から田頭町組地区の景観形成に取り組んできました。勉強会や現地視察会をふまえて地区の方々にイメージを示し説明をしてきたようですが、一部に反対があったことからその後は研修のみでその他まちづくり活動が停滞していた。平成16年度に入り振興局から新たな視点での取組みを働きかけ再び活動し始めました。

- (1) 「人・自然・ゆとりが織りなす街づくり」研修会（平成16年7月15日開催）

地域景観、街並みから学び調和した美しいまちづくりのための「らしき探し」の実施及びまちづくり塾開催。（講師：盛岡地方振興局土木部 鍋倉次長）

- (2) 田頭町組地区街づくり研修会（平成16年12月17日開催）

美しい地域づくりのための景観形成への他地区の取組みや田頭町組の取組みについての研修を実施。（講師：盛岡地方振興局土木部 鍋倉次長）



● 景観形成住民協定締結に向けて

建築士会西根分会では早くから田頭町組地区の景観形成住民協定締結に向け活動してきました。

今年度は振興局から「らしき探し」など視点を変えた支援を行ったことにより機運が高まってきています。振興局においても、引き続き地元の皆さんと共に活動していきたいと考えております。